
Mac (OS X) 対応 Exchange アカウント追加手順書

1.3 版

**2016 年 3 月
協立情報通信株式会社**

更新履歴

版数	更新日	作成者	内容
1.0	2015/5	KCC 石井	初版作成
1.1	2015/7	KCC 石井	[Exchange アカウントの追加] 項目を [Exchange アカウントの追加 (IMAP)] へ修正。 [メールデータのコピー] 項目を修正。 [Exchange アカウントの再登録] 項目を追加。 目次を修正。
1.2	2015/7	KCC 石井	[Exchange アカウントの追加 (IMAP)] 項目へ追記。
1.3	2016/3	KCC 坂井	【表現変更】 MAPI 削除 記載内容を 2 つのマニュアルに分割 ・「Exchange アカウント追加手順書」 ・「Exchange アカウントデータ移行手順書」

目次

① Exchange アカウントの追加(IMAP).....	3
--------------------------------	---

※POP 方式のメールアカウントから Exchange アカウントへメールデータを直接コピーすると、不具合が発生してしまいます。一度 IMAP 方式で Exchange アカウントを登録してからメールデータをコピーすることにより、不具合を回避することができます。

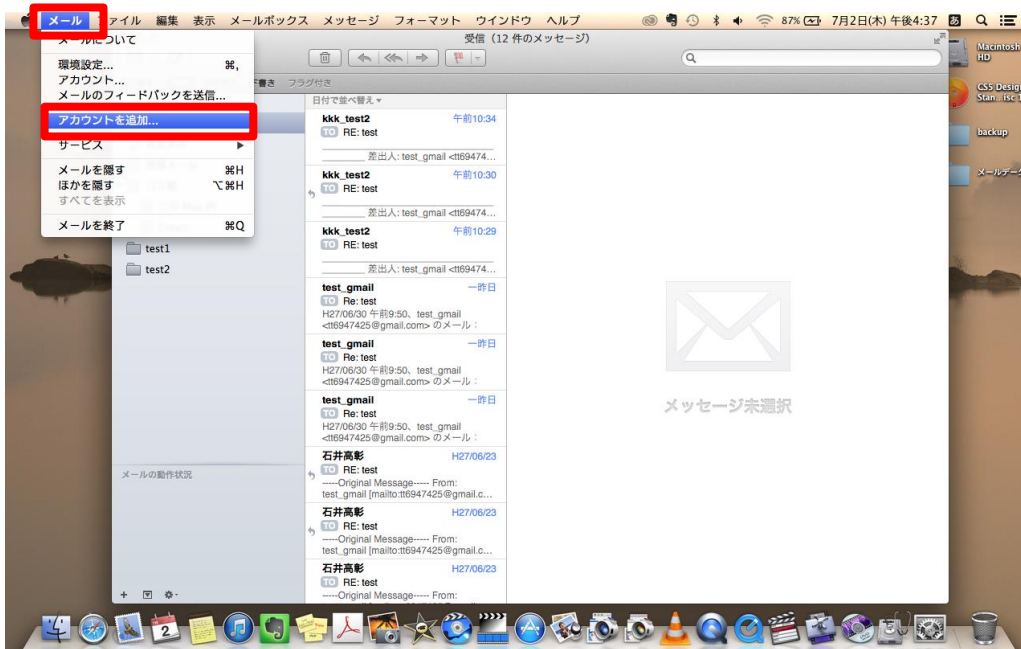
① Exchange アカウントの追加 (IMAP)

標準のメールアプリケーションに Exchange アカウントを IMAP 方式で追加します。

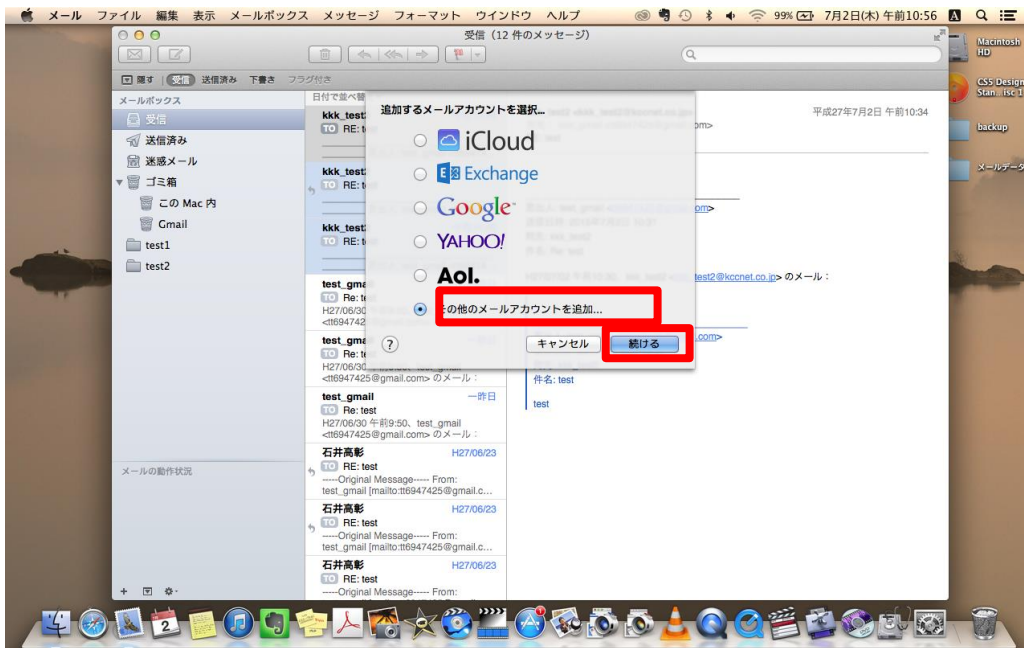
1. 画面下方の Dock から、「メール」アイコンをクリックしてください。



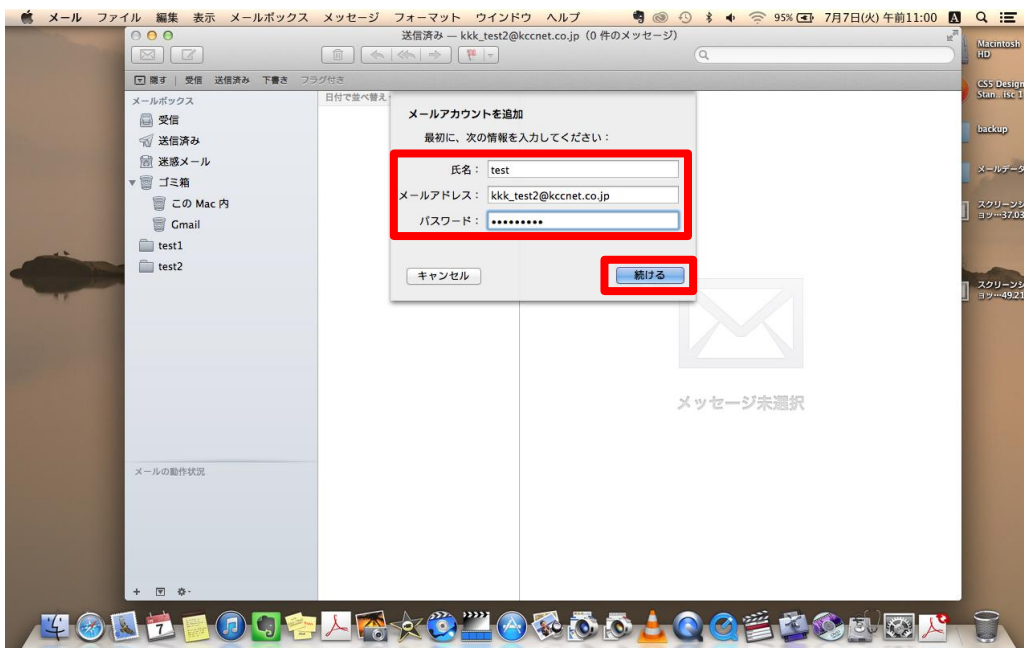
2. メールアプリ起動後、メニューバーの「メール」→「アカウントを追加...」をクリックしてください。



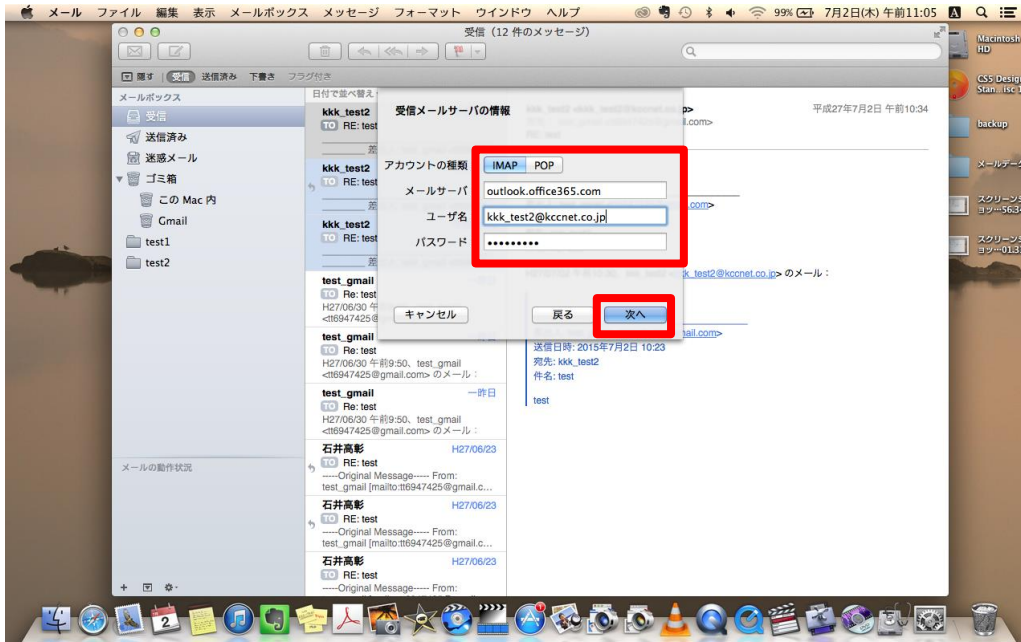
3. 追加するメールアドレスの種類を選択する画面が表示されます。「その他のメールアドレスを追加...」を選択し、「続ける」をクリックしてください。



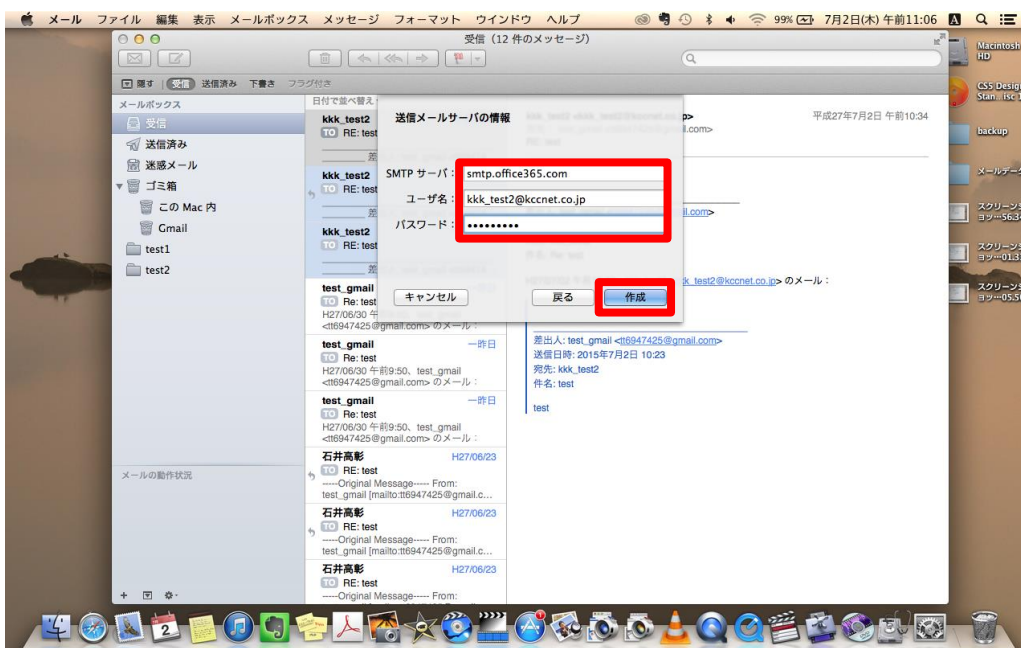
4. Exchange アカウントの氏名・メールアドレス・パスワードを入力し、キーボードの【Option】キーを押しながら「続ける」をクリックしてください。



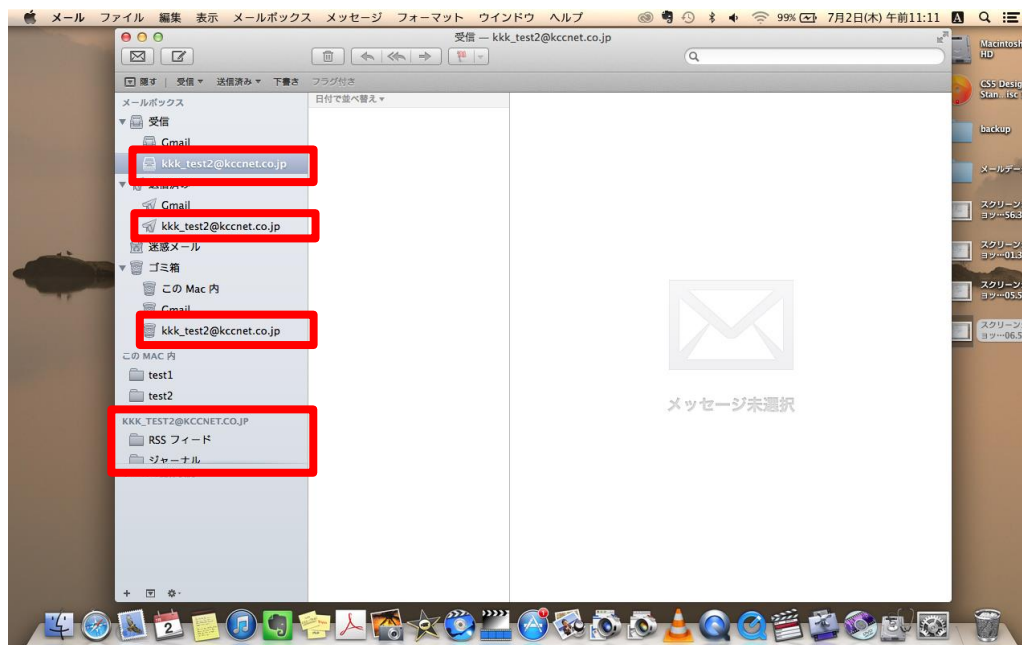
5. 受信メールサーバ情報の入力画面になります。下記の通りに入力し、「次へ」をクリックしてください。
- アカウトの種類 : IMAP
 - メールサーバ : outlook.office365.com
 - ユーザ名 : Exchange アカウトのメールアドレス
 - パスワード : Exchange アカウトのパスワード
- ※Mac のバージョンによっては、追加でポート番号と暗号化方式を問われることがあります。
ポート番号は「993」、暗号化方式は「SSL」と入力してください。



6. 送信メールサーバ情報の入力画面になります。下記の通りに入力し、「作成」をクリックしてください。
- SMTPサーバ : smtp.office365.com
 - ユーザ名 : Exchange アカウトのメールアドレス
 - パスワード : Exchange アカウトのパスワード
- ※Mac のバージョンによっては、追加でポート番号と暗号化方式を問われることがあります。
ポート番号は「587」、暗号化方式は「TLS」と入力してください。



7. 以上の操作により、メールアプリへ Exchange アカウントが IMAP 方式で登録されます。各メールボックスの中に Exchange アカウント名のフォルダが作成されます。Exchange アカウント用のユーザ作成フォルダ・その他のフォルダも表示されるようになります。



**Mac (OS X) 対応
Exchange アカウントデータ移行手順書**

1.3版

**2016年3月
協立情報通信株式会社**

更新履歴

版数	更新日	作成者	内容
1.0	2015/5	KCC 石井	初版作成
1.1	2015/7	KCC 石井	[Exchange アカウントの追加] 項目を [Exchange アカウントの追加 (IMAP)] へ修正。 [メールデータのコピー] 項目を修正。 [Exchange アカウントの再登録] 項目を追加。 目次を修正。
1.2	2015/7	KCC 石井	[Exchange アカウントの追加 (IMAP)] 項目へ追記。
1.3	2016/3	KCC 坂井	【表現変更】 MAPI 削除 記載内容を 2 つのマニュアルに分割 ・「Exchange アカウント追加手順書」 ・「Exchange アカウントデータ移行手順書」

目次

① メールデータのコピー	3
② Exchange アカウントの再登録	8
③ 署名のコピー	14
④ メッセージ確認間隔の設定	18

※POP 方式のメールアカウントから Exchange アカウントへメールデータを直接コピーすると、不具合が発生してしまいます。一度 IMAP 方式で Exchange アカウントを登録してからメールデータをコピーすることにより、不具合を回避することができます。

メールデータのコピーが問題なく終わりましたら、IMAP 方式の Exchange アカウントは削除し、通常の Exchange アカウントを登録し直します。

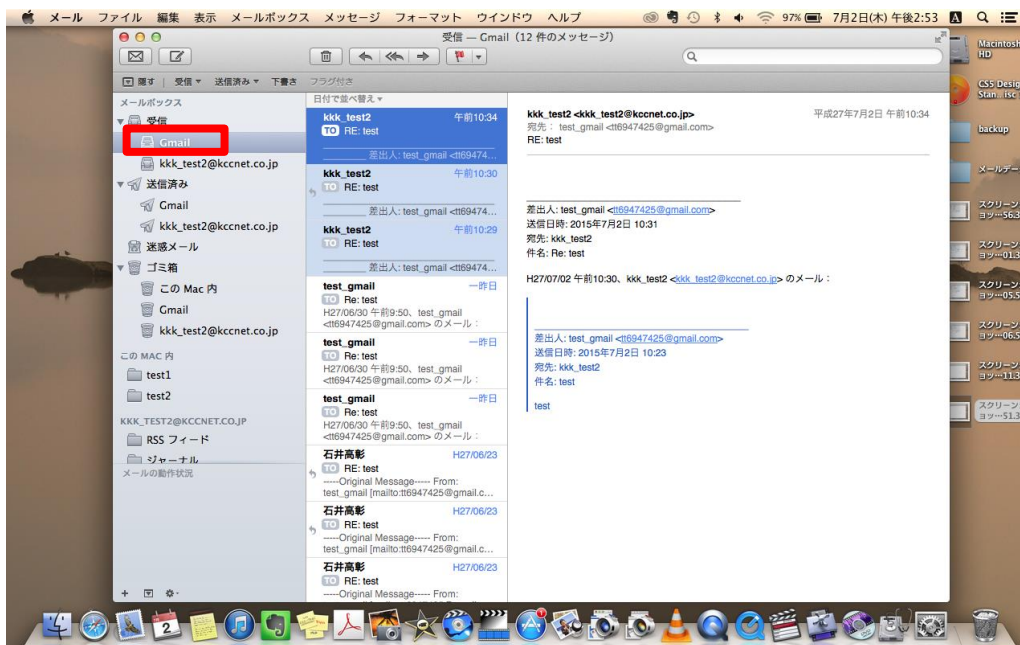
※アドレス帳につきましては、これまでご利用中のアドレス帳アプリケーションを Exchange アカウントでもそのままご利用できます。

※メッセージルールにつきましては、移行することができかねますのでご了承ください。

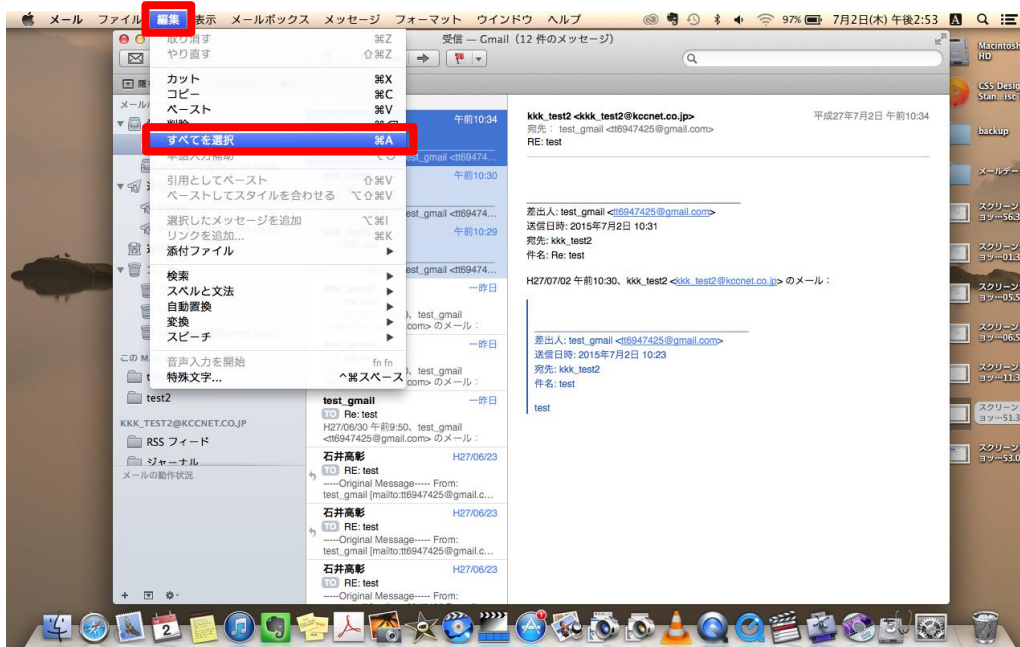
① メールデータのコピー

これまでに他のメールサービスでご利用中のメールデータを、Exchange アカウント(IMAP)内へコピーします。

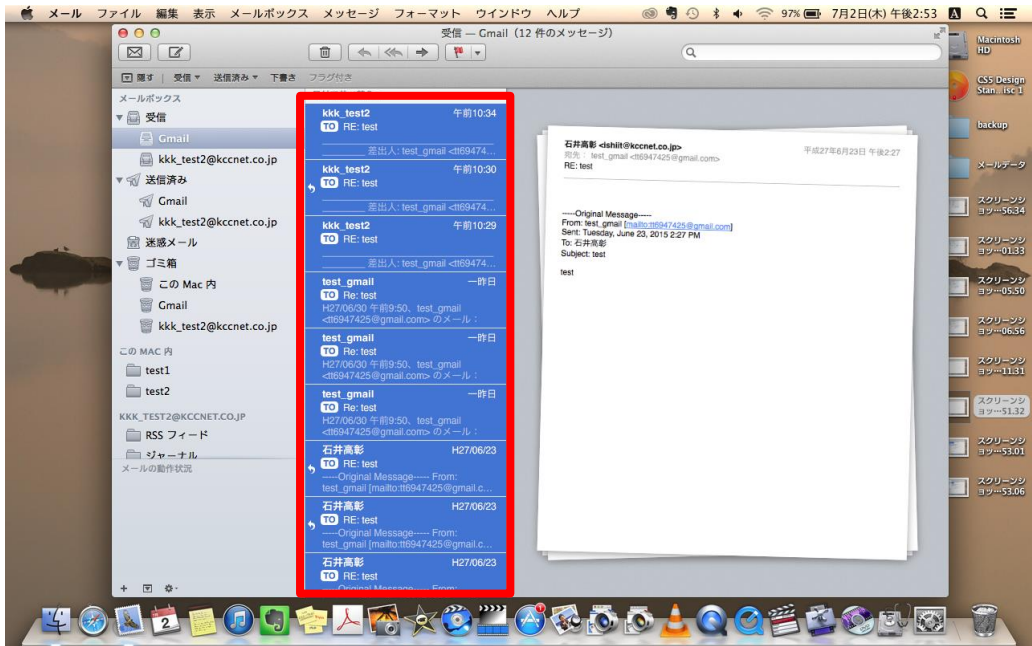
1. 受信フォルダ内の旧アカウント用メールボックスを選択してください。



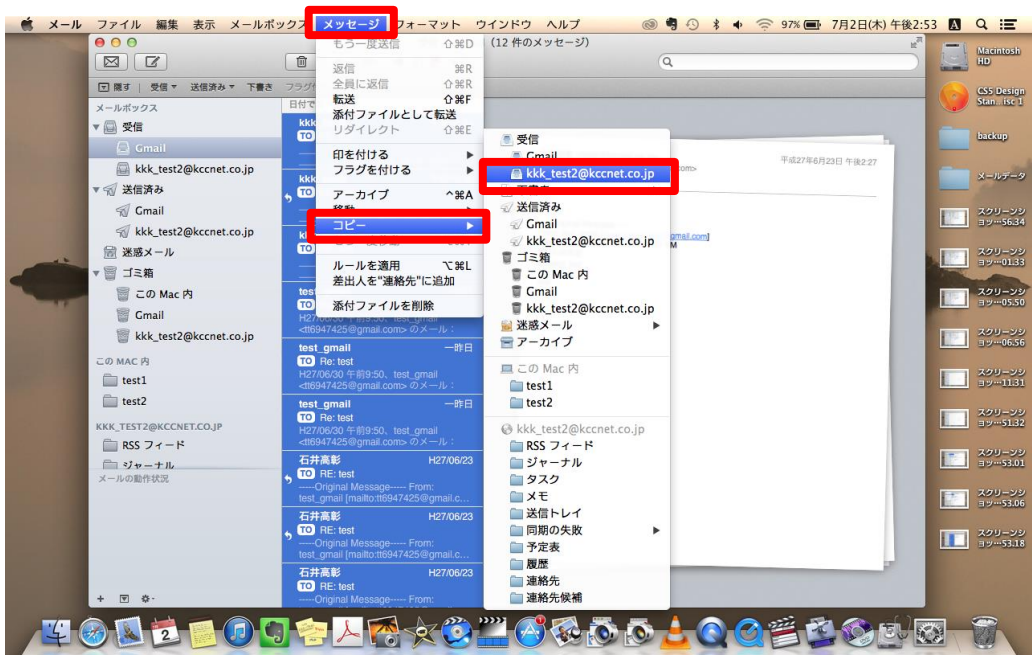
2. メニューバーの「編集」→「すべてを選択」をクリックしてください。



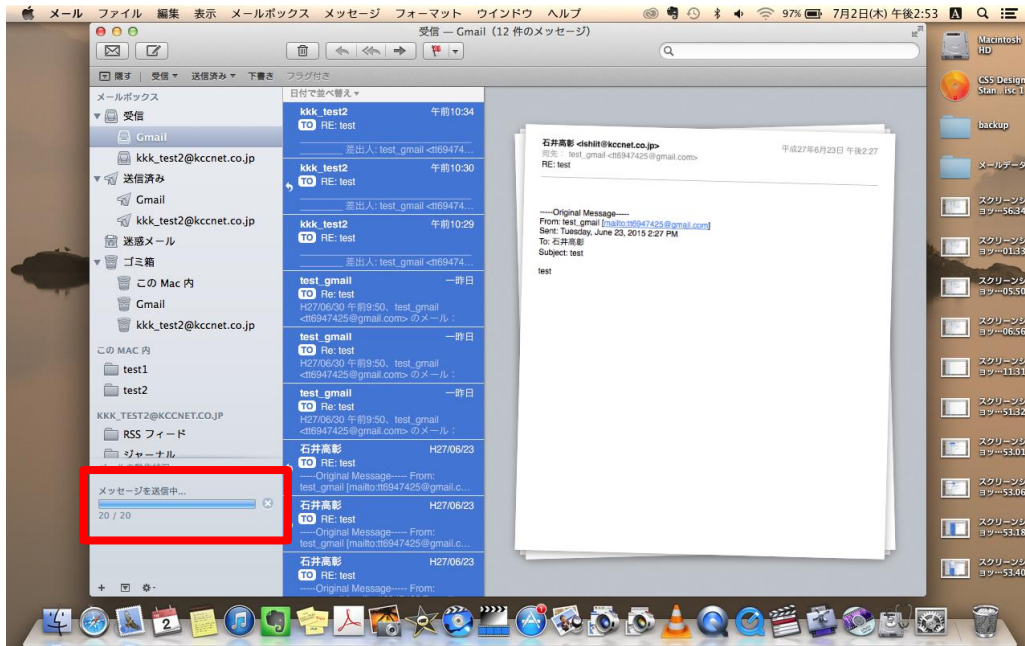
3. 旧アカウント用メールボックス内のすべてのメールが選択された状態になります。



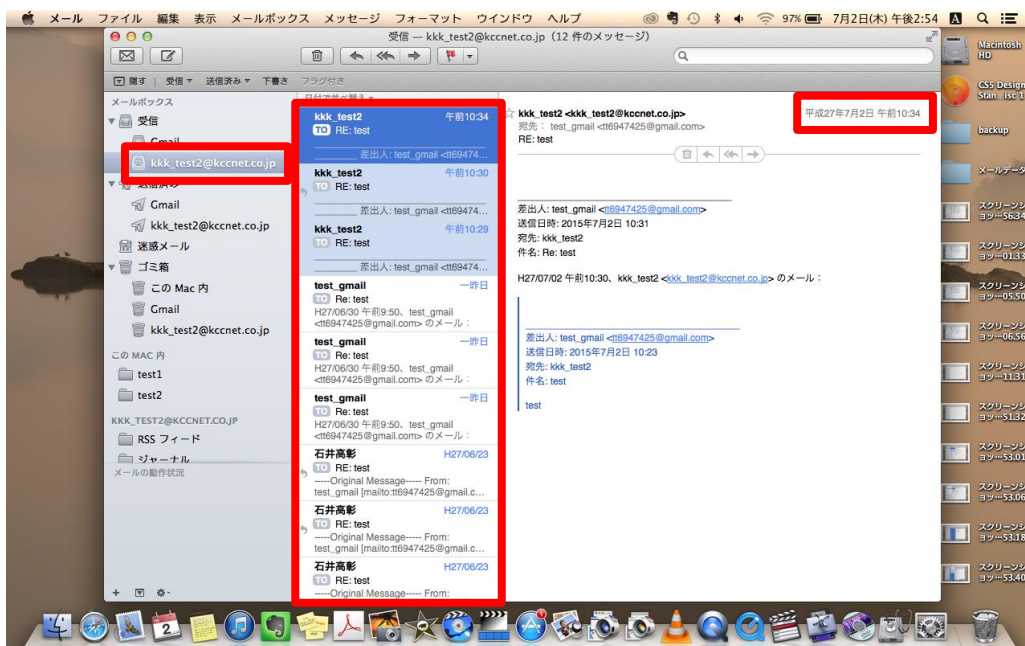
4. メニューバーの「メッセージ」→「コピー」から、受信フォルダ内の Exchange(IMAP)用フォルダを探し、クリックしてください。



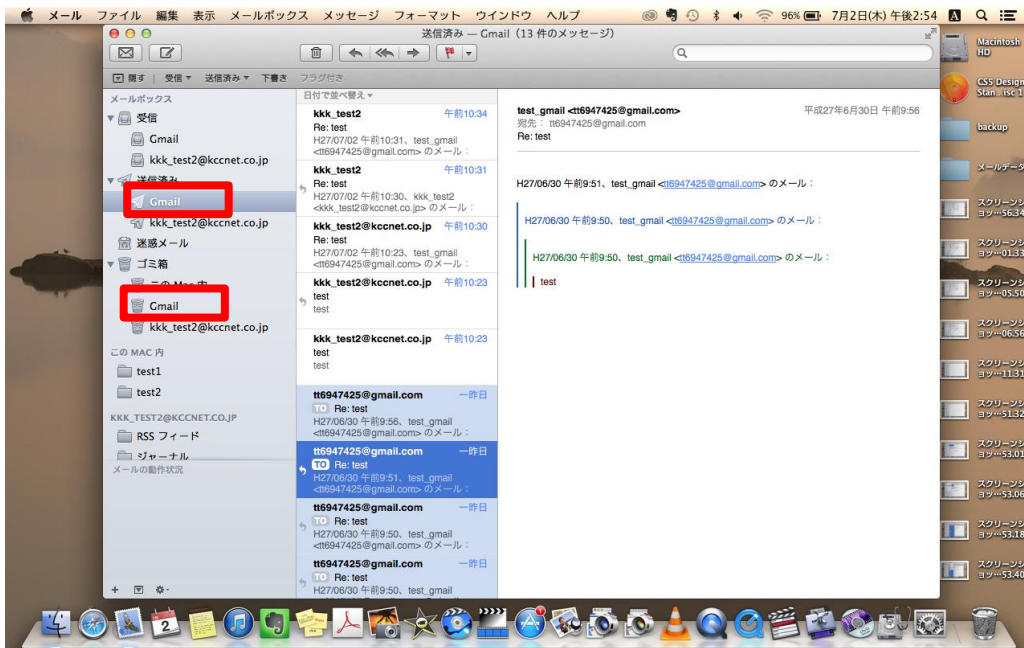
5. 旧アカウントの受信メールデータが Exchange(IMAP)用メールボックスへコピーされます。メールデータのコピー状況が画面左下に表示されます。メールデータの総量が多い場合、お時間がかかってしまいますのでお待ちください。



6. 受信フォルダ内の Exchange(IMAP)用フォルダをクリックし、メールデータがコピーされていることをご確認ください。また、メールデータの日付等に誤りがないかご確認ください。



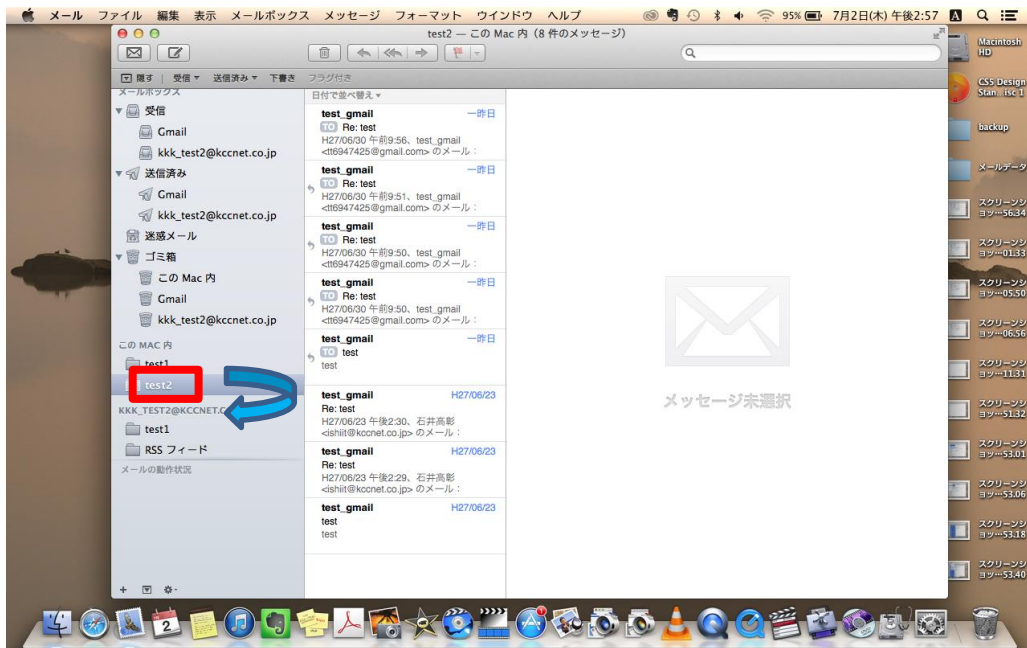
7. 「送信済み」・「ゴミ箱」内の旧アカウント用メールアドレスも、同様な手法で Exchange(IMAP)用メールボックスへコピーしてください。



8. ユーザ作成のメールボックスがある場合、option キーを押しながらドラッグ&ドロップすることで、Exchange(IMAP)用フォルダへコピーすることができます。



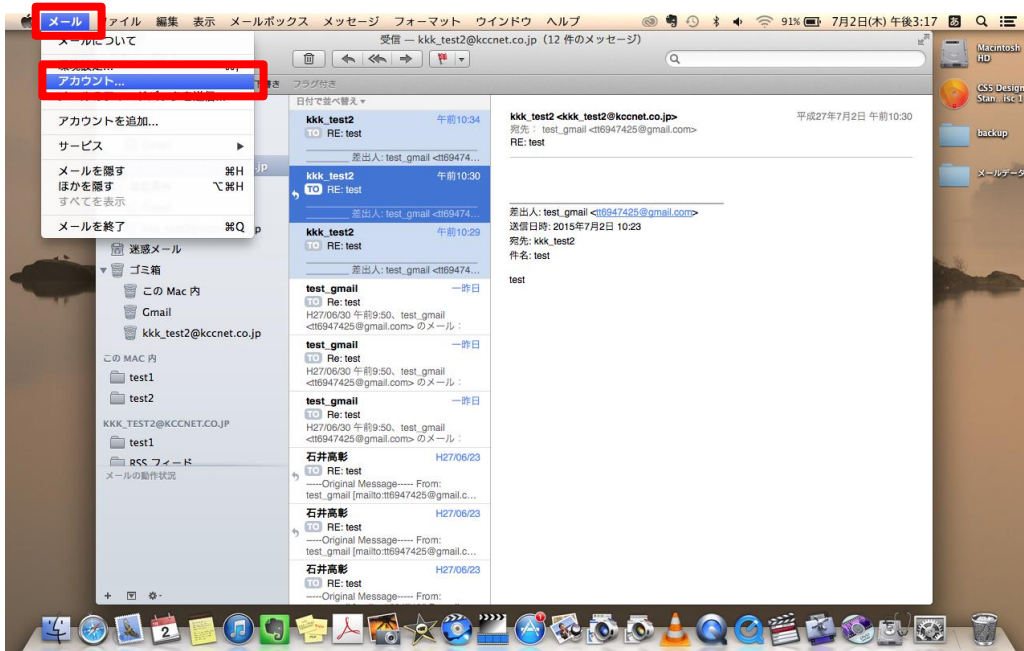
9. 複数のユーザ作成メールボックスがある場合、同様な手法で Exchange(IMAP)用フォルダへコピーしてください。



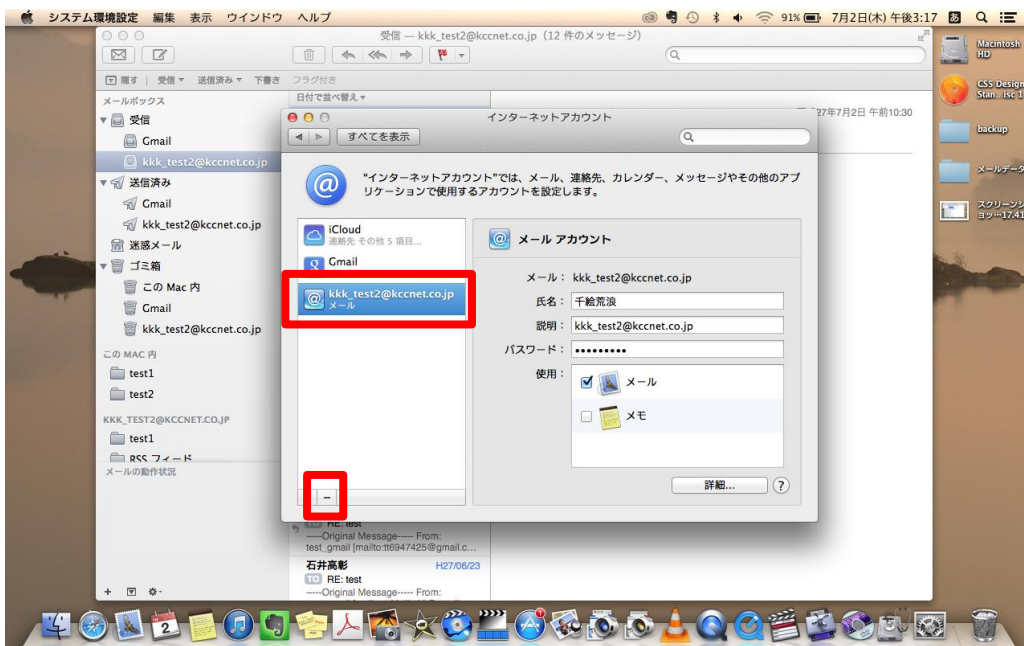
② Exchange アカウントの再登録

IMAP 方式で登録した Exchange アカウントを削除し、通常的方式で Exchange アカウントを登録し直します。

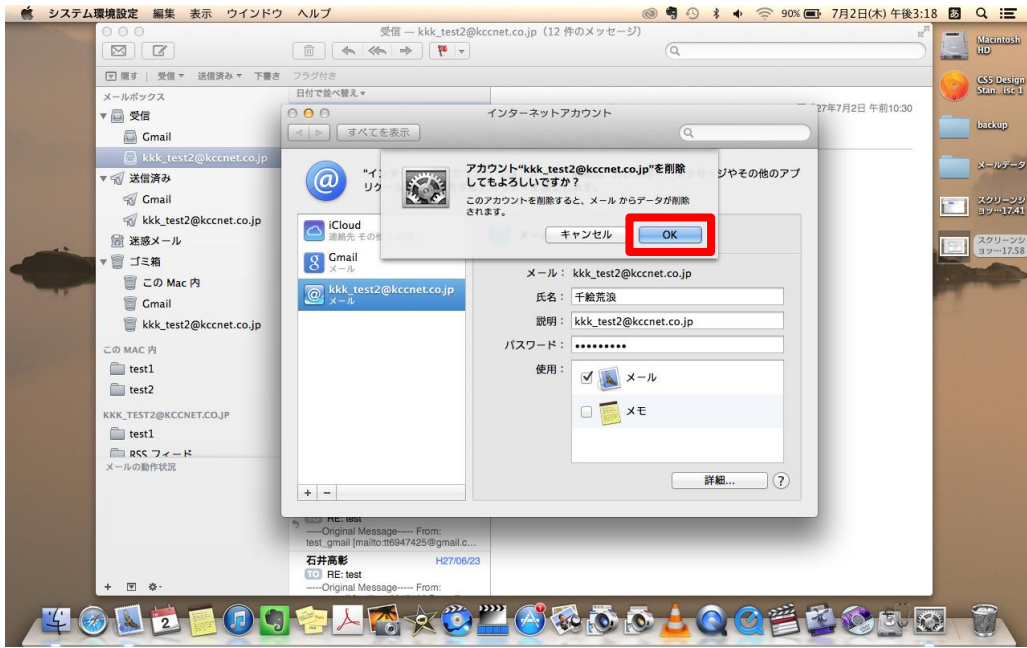
1. メニューバーの「メール」→「アカウント」をクリックしてください。



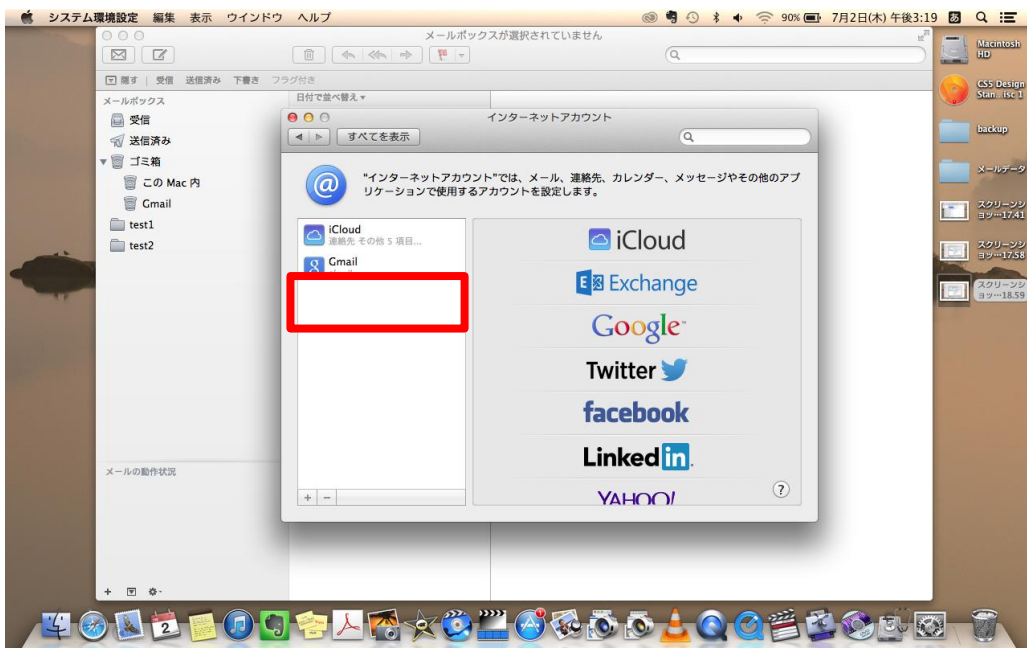
2. Exchange(IMAP)のメールアドレスが表示されているアカウントを選択し、下側の「-」ボタンをクリックしてください。



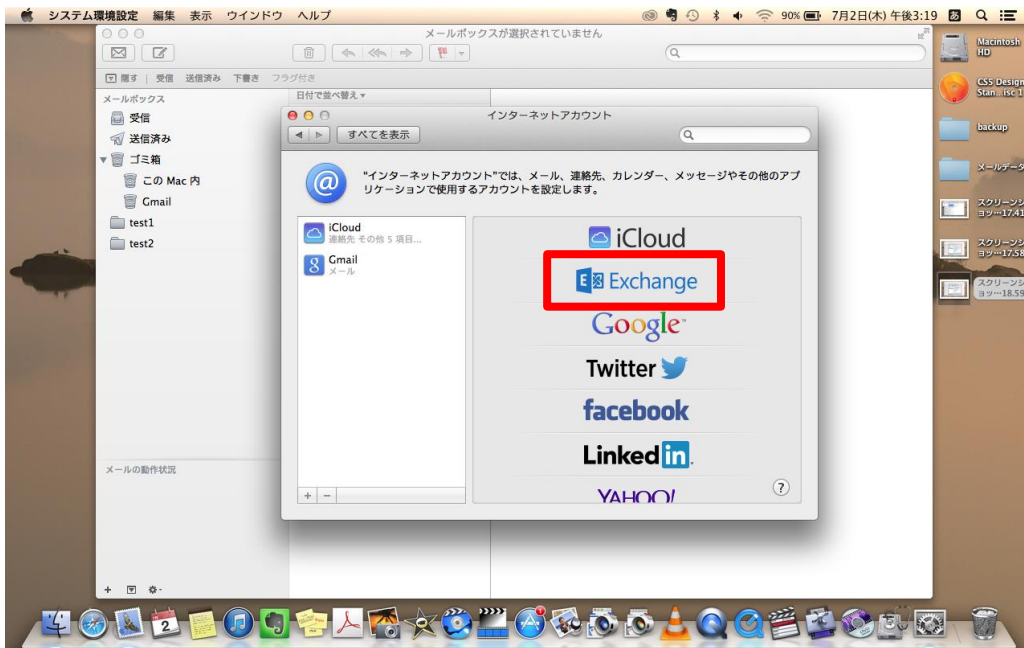
3. アカウント削除の確認画面が表示されます。「OK」をクリックしてください。



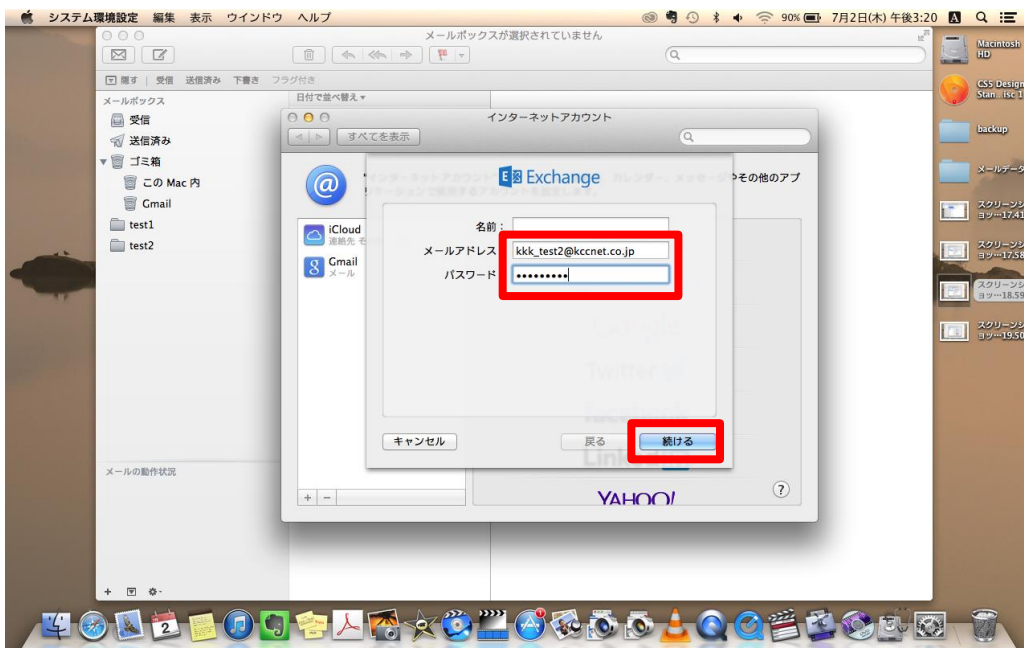
4. Exchange(IMAP)アカウントが削除されます。



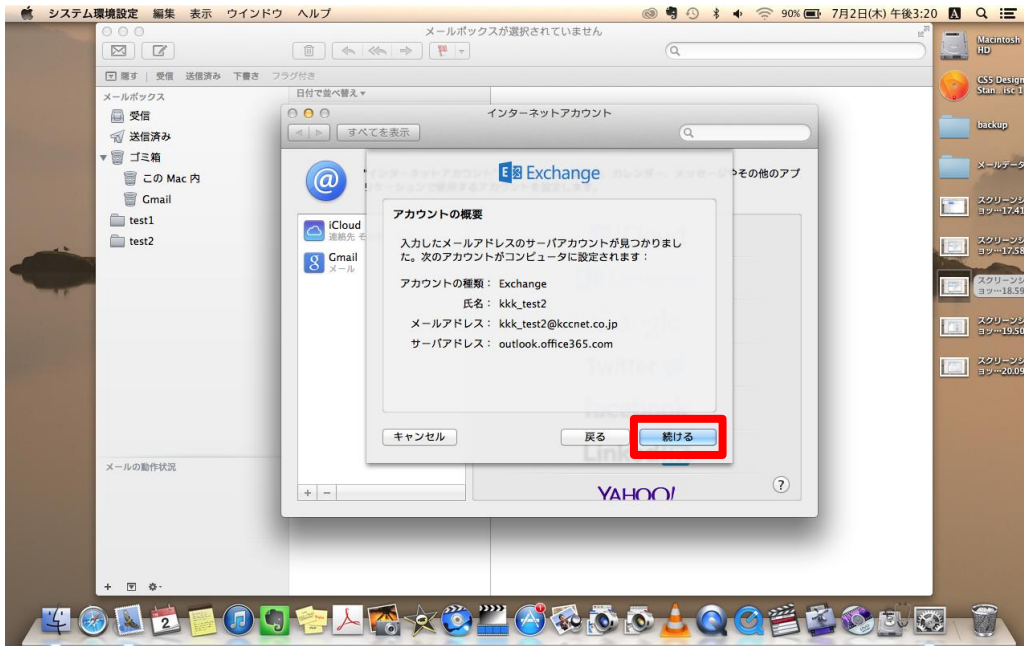
5. Exchange アカウントを通常の方法で登録し直します。
右側の「Exchange」をクリックしてください。



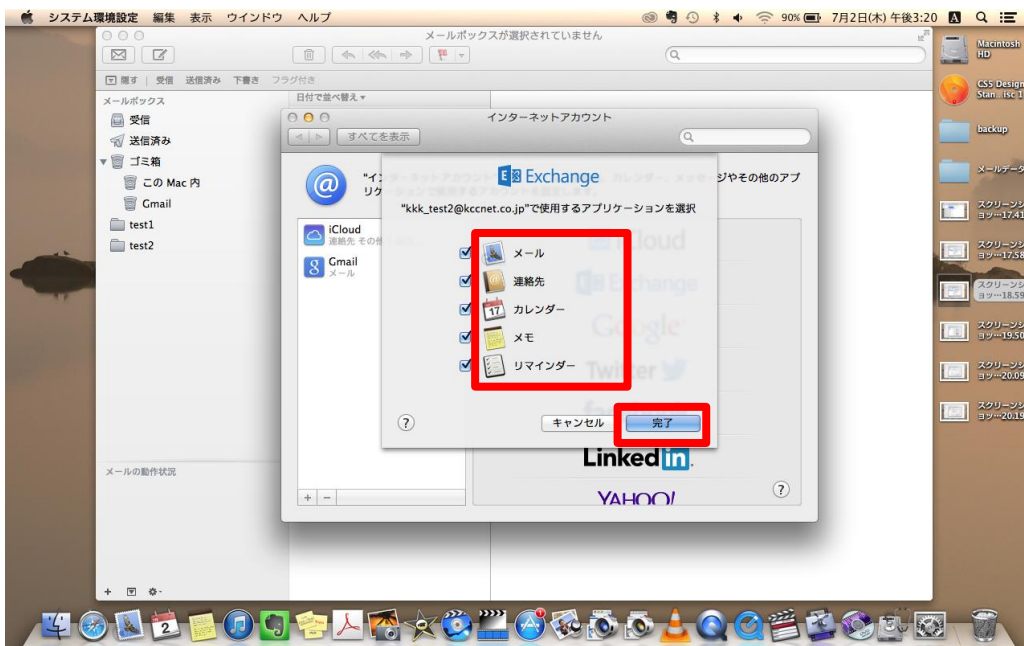
6. Exchange アカウントのメールアドレス・パスワードを入力し、「続ける」をクリックしてください。



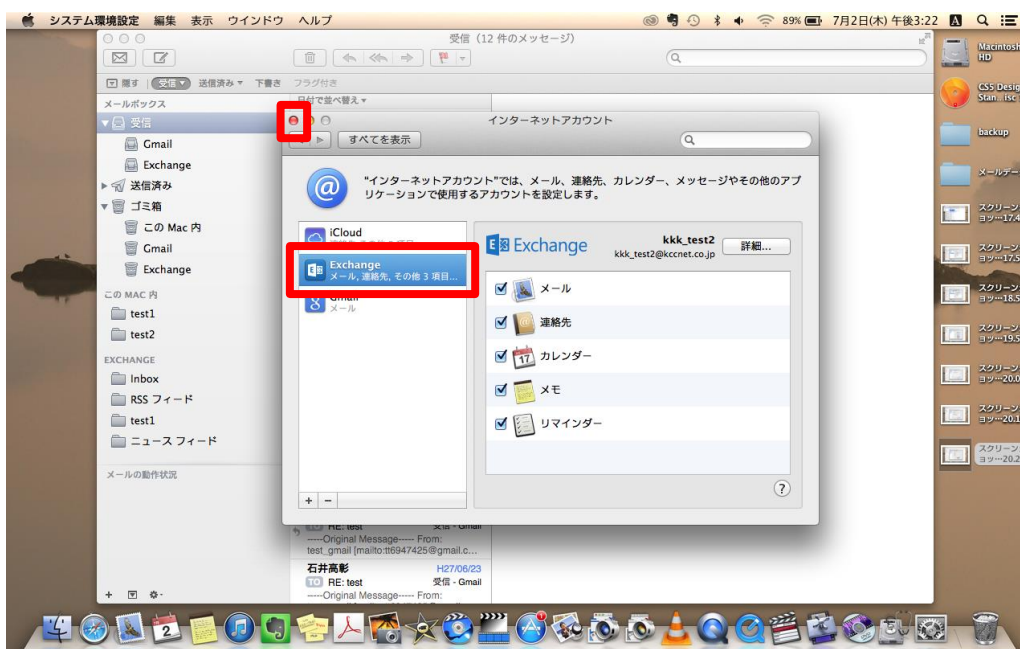
7. 「続ける」をクリックしてください。



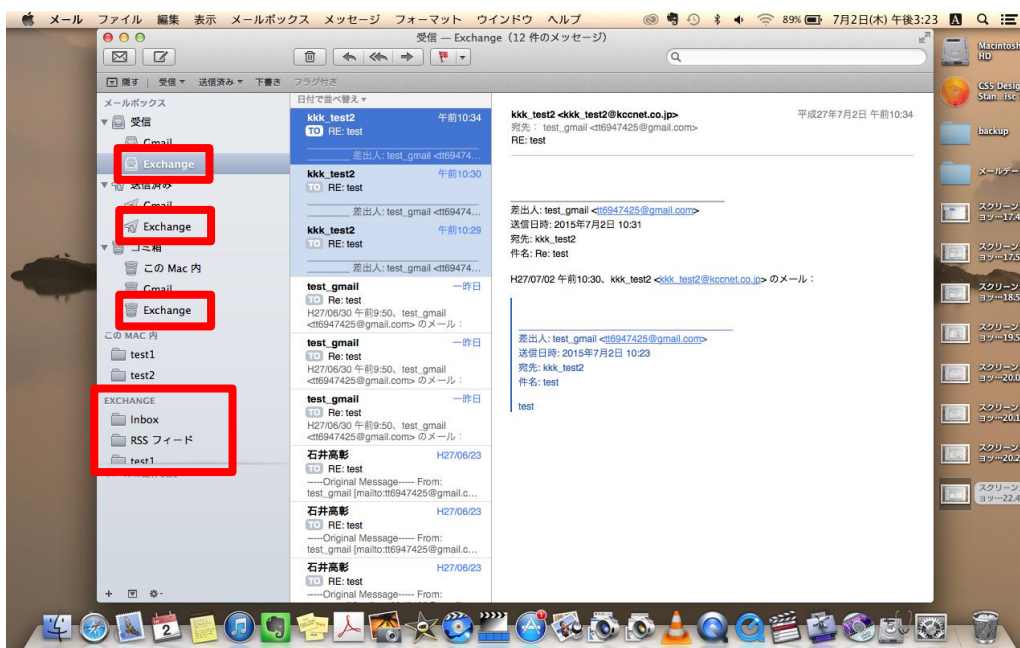
8. Exchange と同期するアプリケーションを選択します。すべての項目にチェックを入れ、「完了」をクリックしてください。



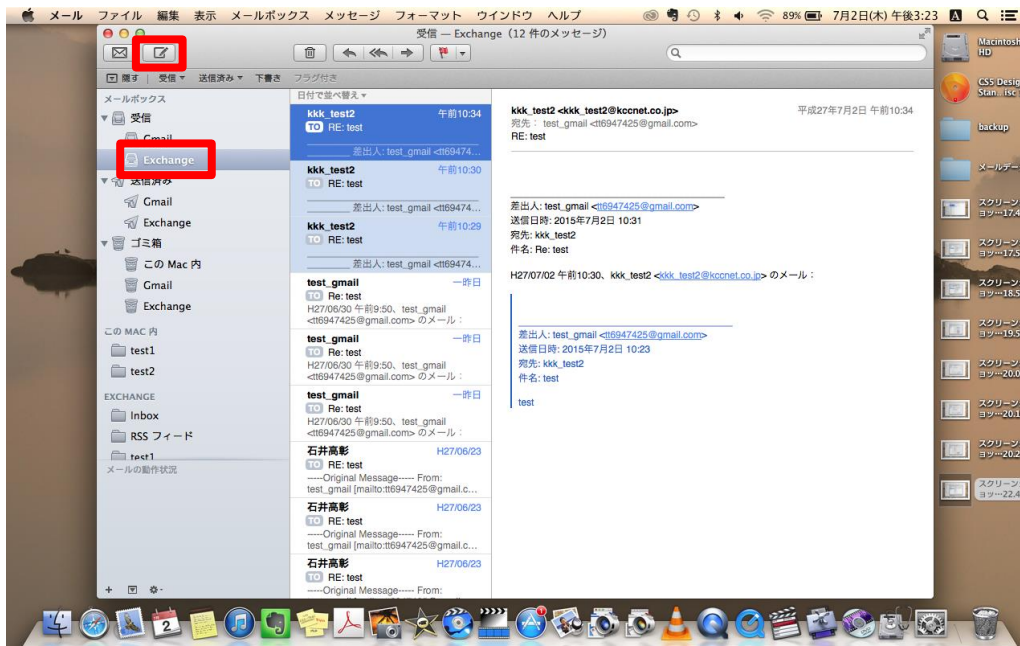
9. Exchange アカウントが登録されます。左上の赤丸マークをクリックし、アカウント画面を閉じてください。



10. 各メールボックスの中に Exchange フォルダが作成され、Exchange アカウント用のユーザ作成フォルダ・その他のフォルダも表示されていることをご確認ください。



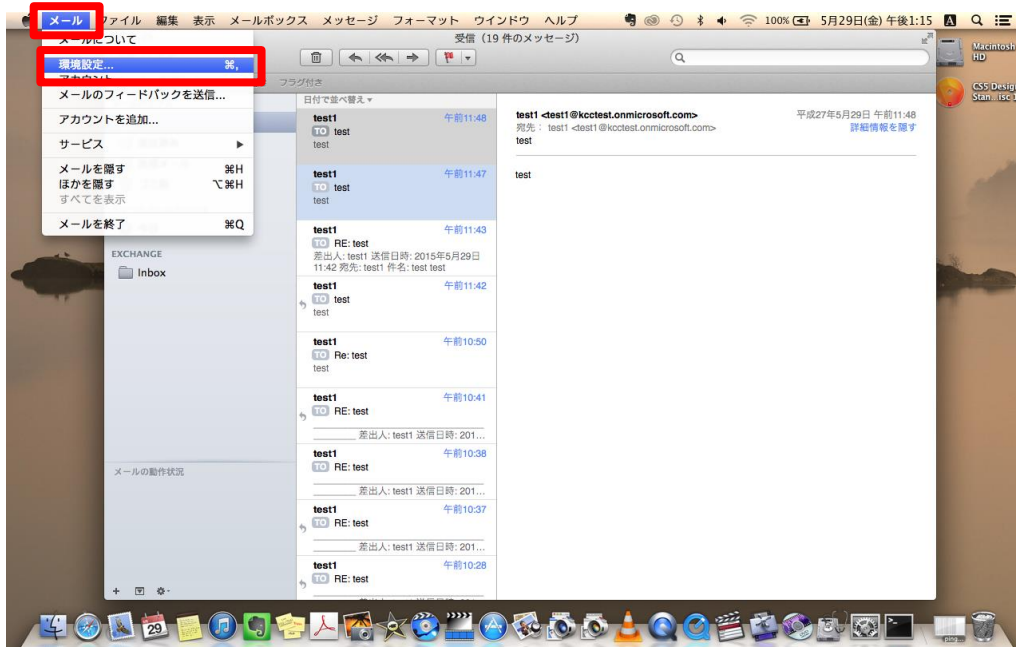
11. Exchange アカウントからメールを送信したい場合、いずれかのメールボックスの Exchange フォルダをクリック後、メールの新規作成ボタンを押してください。



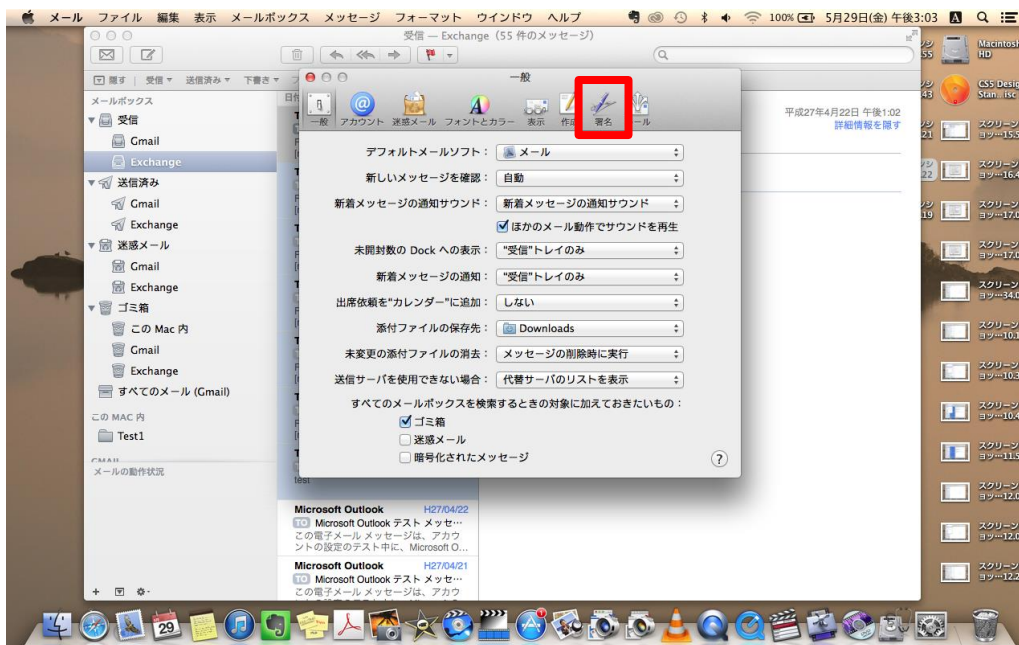
③ 署名のコピー

旧メールアカウントで使用中の署名を、Exchange アカウントでも同様に使用することができます。

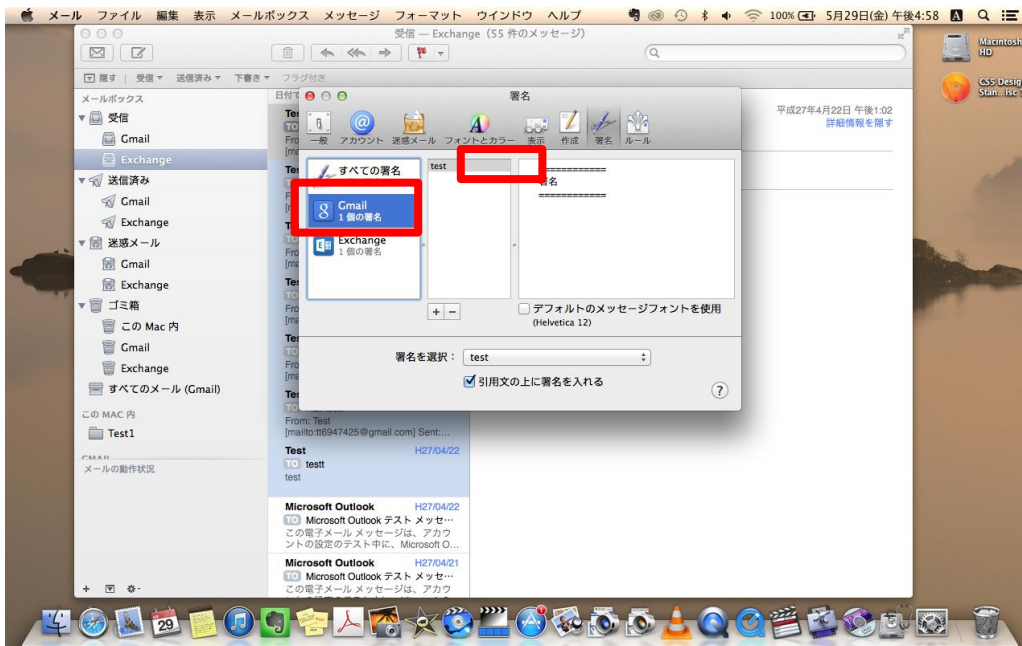
12. メニューバーの「メール」→「環境設定」をクリックしてください。



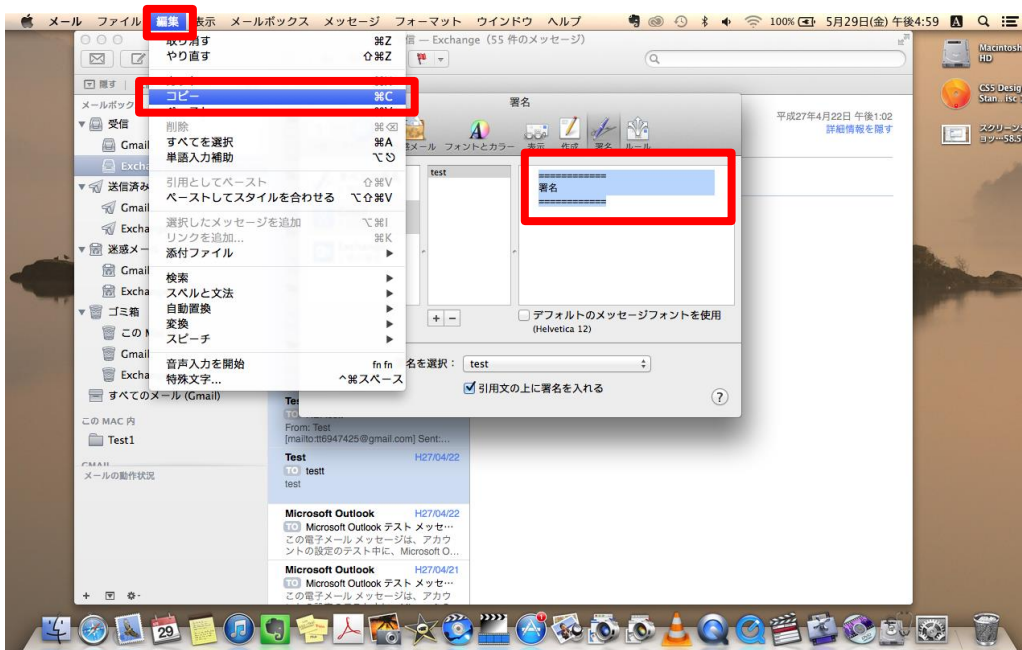
13. 「署名」をクリックしてください。



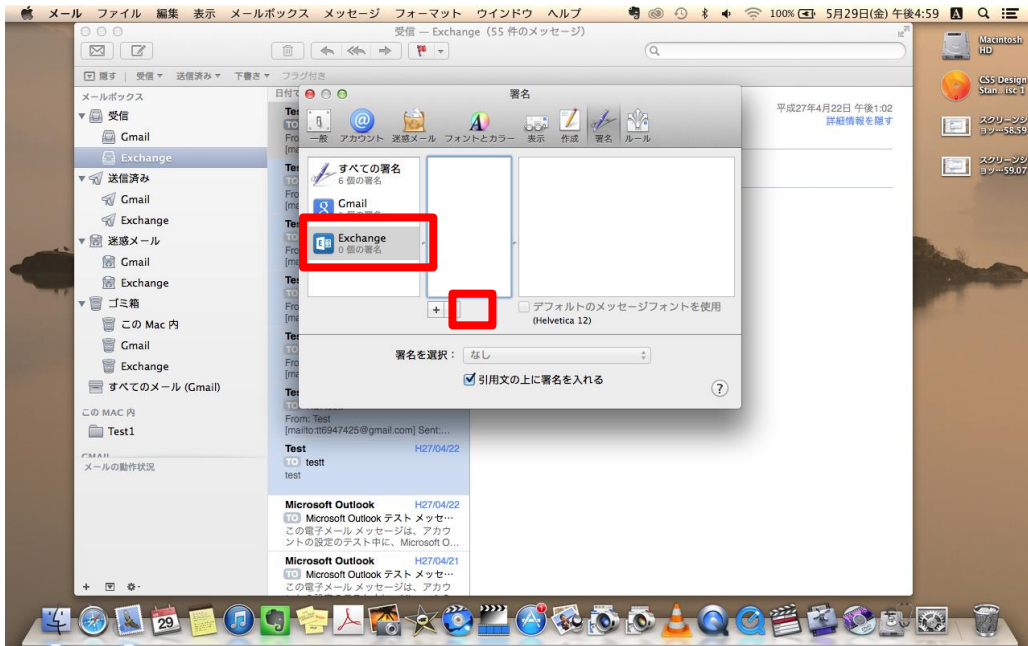
14. 旧アカウントの署名を選択してください。



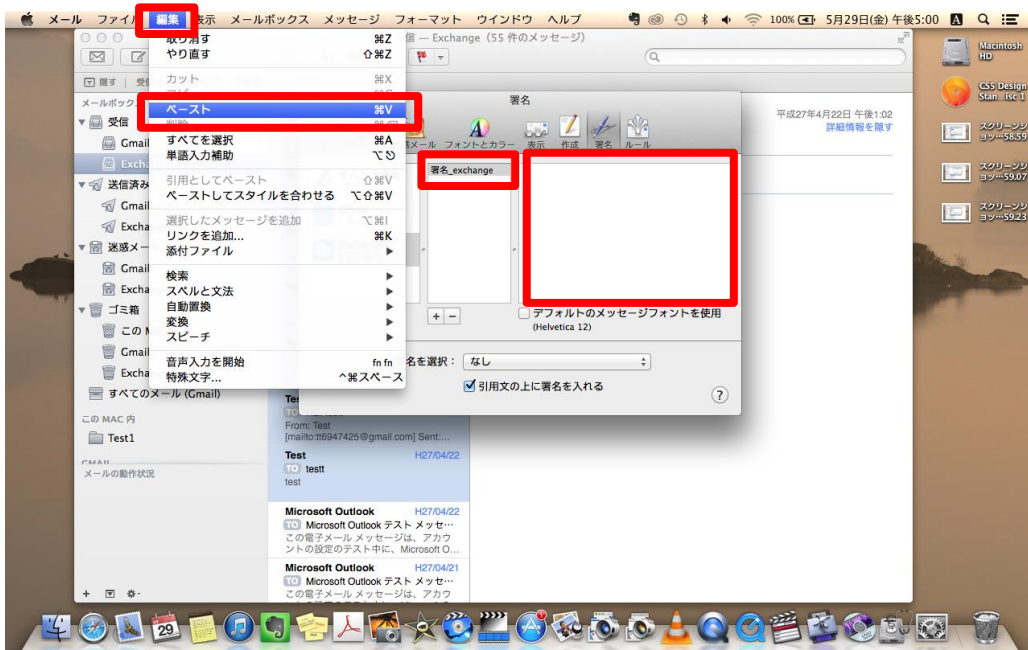
15. 署名の内容をメニューバーの「編集」→「コピー」からコピーしてください。



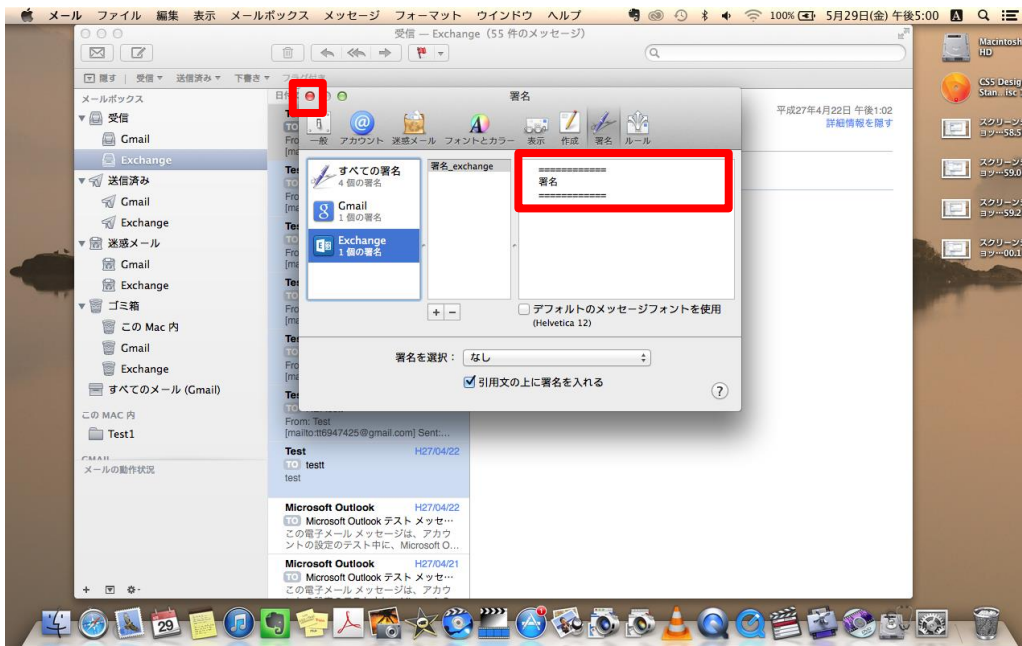
16. Exchange を選択し、「+」マークをクリックして新たな署名を作成してください。



17. 署名に名前を付け、前ページでコピーした署名の内容をメニューバーの「編集」→「ペースト」から貼り付けてください。



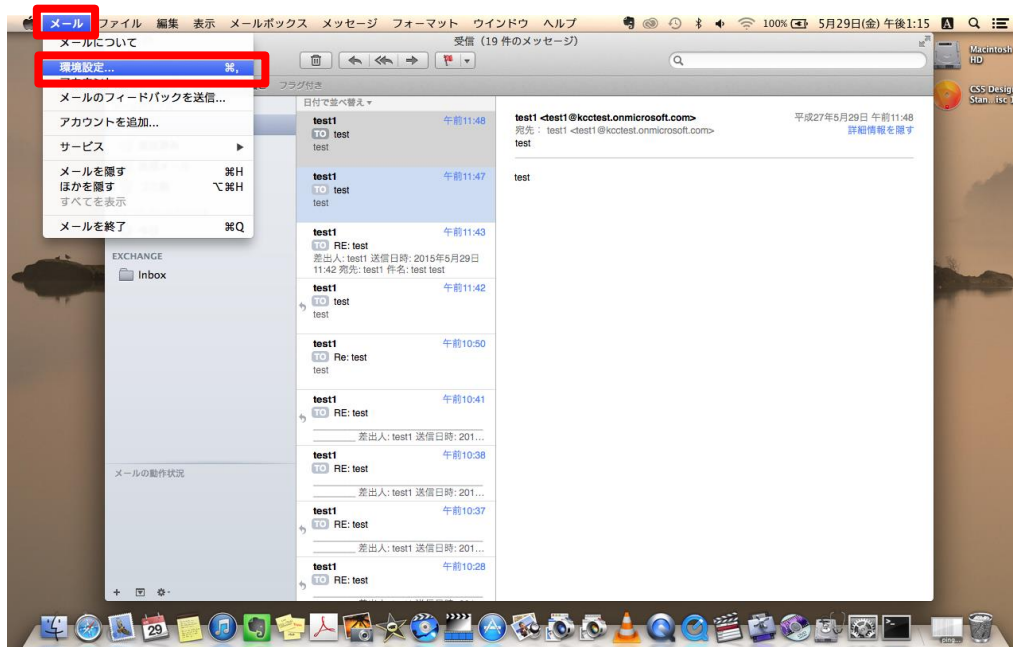
18. 旧アカウントの署名の内容がコピーされていることをご確認ください。
問題ないようでしたら、赤丸マークをクリックして環境設定を閉じてください。



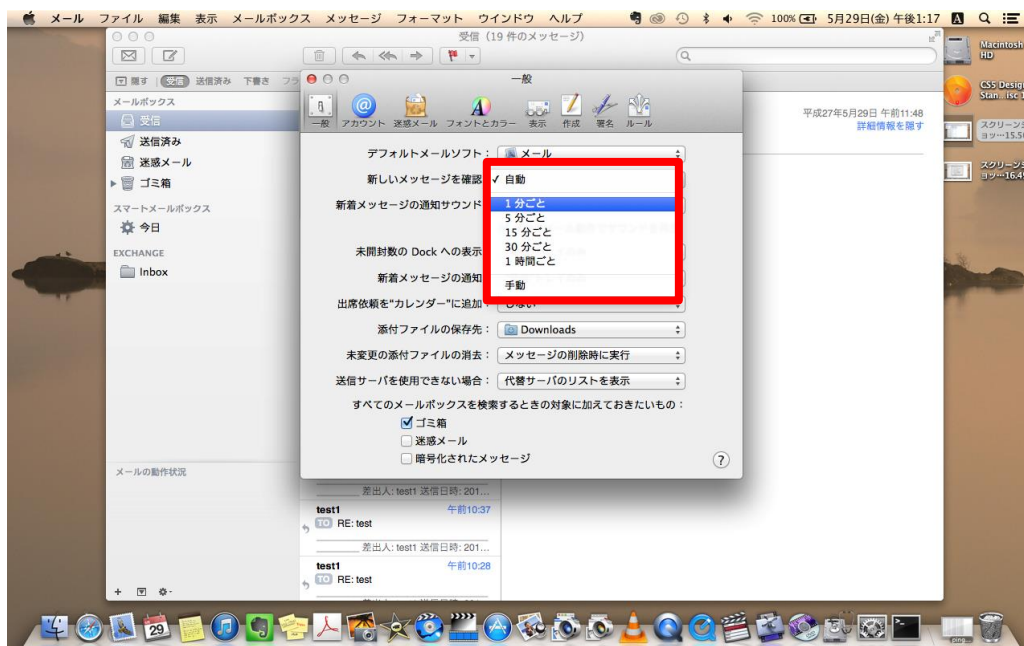
④ メッセージ確認間隔の設定

Exchange アカウントを追加後、メール受信の際に遅延が感じられてしまう場合、こちらの設定をお試ください。

1. メニューバーの「メニュー」→「環境設定」をクリックしてください。



2. 「新しいメッセージを確認」の項目を[自動]から[1分ごと]に変更してください。



3. 「新しいメッセージを確認」の項目が「1分ごと」に変更されていることをご確認ください。
問題ないようでしたら、赤丸マークをクリックして環境設定を閉じてください。

